



Roberto Maxwell / CC BY-NC-SA 2.0

2022年05月11日・PRJ-22-01

国際お茶の日: お茶から知るSDGs

記者発表 兼 記念イベントのご案内

2022年の国際お茶の日に際し、国連大学と特定非営利活動法人 桜茶Meetは、お茶という切り口から持続可能な開発目標(SDGs)について発信すべく、オンライン・ビデオ・シリーズを5月21日(土)に公開すると共に、5月21・22日(土・日)に国連大学広場にて開催されるファーマーズマーケットに出展し、一般の来場者に記念品等を贈呈いたします。

本事業の狙いは、お茶を通して日本や世界の人々にSDGsについて考えるきっかけを提供すると共に、日本の茶農家の環境に優しい伝統的な農法について世界に発信することで、持続可能なお茶の生産・流通のための取り組みを推進することです。

記者発表兼記念イベントでは、オンライン・ビデオ・シリーズの一部を先行公開すると共に、国連大学の研究者による特別講話を開催します。

日時: 2022年5月20日(金)
10:30 - 11:30(受付10:15~)

場所: 国連大学本部
1階アネックスホール
東京都渋谷区神宮前5-53-70

言語: 本イベントは日本語で開催されます

主催: 国連大学、特定非営利活動法人 桜茶Meet

ご参加をご希望の報道関係者の方は、2022年5月18日(水)までに、国連大学広報・メディア担当の中張までご連絡ください。ご参加をお待ちしております。

国連大学 広報・メディア担当
中張有紀子
03-5467-1275 / 080-7078-4193
y.nakahari+events@unu.edu

国際お茶の日とは？

国連は2019年の総会で、お茶に関する長い歴史と文化的・経済的意義の認識を高め、お茶の持続可能な生産、消費、貿易の促進を目的として、5月21日を「国際お茶の日(International Tea Day)」と決めました。

イベントの内容

- ・ 主催団体と国際お茶の日の紹介
- ・ オンライン・ビデオ・シリーズの一部先行公開
 1. 動画「SDGsのために一杯のお茶を」
国連大学サステナビリティ高等研究所 (UNU-IAS) マヘスティ・オキタサリ研究員による講演
 2. 動画「自然と共生する日本茶の世界」
宇治生産者 吉田利一氏とマーク・ケネディ米コロラド大学元学長夫妻による対談
- ・ 特別講話「グリーン・コモンス：私たちが暮らす街の『庭師』になるう」
UNU-IASいしかわ・かなざわオペレーティングユニット (OUIK) フアン・パストール・イヴァールス研究員



国連大学

日本に本部を置く唯一の国連機関であり、世界12カ国における13の研究機関からなるグローバル・シンクタンクおよび教育機関。人類の生存、発展、福祉など国連とその加盟国が関心を寄せる緊急性の高い地球規模課題の解決に取り組んでいます。

unu.edu



特定非営利活動法人 桜茶Meet

「茶の湯外交」を掲げ、お茶に関連した草の根の国際交流活動を通じ、相互理解の促進を目指すNPO。

sakura-cha-meet.com



フアン・パストール・イヴァールス研究員

国連大学サステナビリティ高等研究所 (UNU-IAS) のいしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット (OUIK) に所属。建築・都市計画・日本庭園を専門として、「都市に自然を戻す」をテーマに調査研究活動を推進しています。

ouik.unu.edu

新型コロナウイルス感染対策について 会場にご来場される方へのお願い

- ・ 会場では、マスクのご着用やアルコール消毒液のご使用にご協力お願いいたします。
- ・ 受付時に非接触型体温計にて検温をさせていただきます。37.5℃以上の発熱、および体調不良の場合には、入場をお断りさせていただきます。ご了承ください。
- ・ 今後の情勢に伴い、当日の会場運営に大きな変更が生じる場合には、改めてご連絡いたします。